



源氏香の圖

香式秘書



行き交う人々(イラスト)

令和4年

1.21 [金] » 3.21 [月・祝]

開催記念講演会①・考古学講座第1回
木簡と古代史

開催記念講演会②・考古学講座第2回
中国古代の木簡と竹簡

日時：令和4年2月5日(土) 14時~15時30分
講師：市 大樹 (大阪大学大学院文学研究科教授)

日時：令和4年2月19日(土) 14時~15時30分
講師：土口 史記 (岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授)

開催記念講演会③・考古学講座第3回
安芸国分寺出土木簡をめぐって

開催記念講演会④・考古学講座第4回
木簡が語る商い・遊び・祈り

日時：令和4年2月26日(土) 14時~15時30分
講師：佐竹 昭 (広島大学名誉教授)

日時：令和4年3月5日(土) 14時~15時30分
講師：下津間 康夫 (当館学芸員)

展示解説会

※講演会は聴講無料、会場は当館講堂

日時：令和4年1月23日(日)、2月20日(日)
時間はいずれも13時30分~14時30分
講師：当館学芸員 会場：企画展示室

草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)

〒720-0067 福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513
FAX 084-931-2514



銭塊*
*は草戸千軒町跡跡出土

令和3年度早春の展示

商い・遊び・祈りー木簡が語る中世ー

中世瀬戸内の港町である草戸千軒町遺跡の発掘調査は、中世考古学の先駆けとして、町や人々の姿を明らかにするとともに、新たな歴史像の構築に大きな役割を果たしてきました。

暮らしぶりを示す数多くの出土資料の中に木簡があります。記された文字を読み解くことで、「いつ、どこで、だれが、なにを、どのようにした」という人々の営みを、うかがい知ることができるのです。

今回、代表的な木簡を一堂に展示し、木簡の果たした役割を始め、商い・遊び・祈りなど人々の生活や社会・文化の諸相を紹介します。あわせて、広島県内から出土した主要な木簡も展示します



位牌*



呪符*



石硯*



天目茶碗*



木簡*

「大麦二斗四升一合」を「百四十七」文で取引した
ことの記録



木簡*

「くさいち」（草戸千軒の古名）の「いまくらとの」（今倉殿）に送られた「くしかき」（串柿）の付札

開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）

会場 ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）

休館日 月曜日（3月21日は開館）、2月1日（火）～2月4日（金）

入館料 一般：290円（220円） 大学生210円（160円） 高校生まで無料

※（ ）内は20名以上の団体料金 常設展料金で御覧いただけます。

◆新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、予定が変更になる場合があります。

主催 ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）

後援 福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送



福山駅福山城口（北口）から西へ400m
・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
・山陽自動車道 福山SA スマートインターから約15分
・大型バスでの来館は事前に御相談ください。

 **草戸千軒ミュージアム**
（広島県立歴史博物館）

〒720-0067 福山市西町二丁目4-1

TEL 084-931-2513

FAX 084-931-2514

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih>

E-mail: rhksoumu@oref.hiroshima.lg.jp